

萩野町内会だより

第2号

令和7年2月3日

発行：萩野町内会

文責：会長

令和7年

総会対策と会計監査を終える

先月19日、町内会館で役員と伍楼監査員で、来る総会に向けて昨年分の会計監査と今年の事業計画作成など総会対策が話し合われました。

コロナ感染症が5類に移行して約2年が経過し、各種集会や研修会がオープンになりましたが感染媒体のウイルスが消滅した訳では無いので予防対策をほどこし2月11日の総会へ再度のご案内です。

気候穏やかで自然災害の少ない当地での豊かな田舎暮らしは、地域の助け合いで更に満喫して頂けると思います。



会員のみな様方には是非のご出席を頂き、忌憚の無いご意見から豊かで活気あるみんなの町内会を目指しましょう。



おねがい!!

申込:2月4日(火)迄!



先の町内会便りでお知らせしておりました総会当日の会食用の仕出し弁当の取り纏めのため各班長若しくは会長への連絡をお願いします。

今回の弁当屋さんは田舎料理ですが品数いっぱいのお店を見つけました。乞うご期待下さい。



令和6年度

北斗市町会連合会…新年研修会

北斗市内86カ所の町内会が加盟する北斗市町会連合会の新年研修会が昨年と同時期の1月16日(木)に総合文化センターの小ホールに多くの町内会役員が参加して行われました。

本年も昨年にならい北斗市内で先進的な活動をしている①東部追分町内会②ひまわり町会からの発表に会場からの質疑に応じるかたちで進められました。

【LINEを活用した町内会活動のデジタル化について】東部追分町内会

当該町内会は総務部をはじめ環境衛生部・警棒部・交通部・交通部・女性部・青少年育成部と福祉部の8部体制で市内最大の町内会として活動しているものの会員への連絡方法は「町会だより」以外に無く、情報がいきわたる迄に時間を要する…については緊急時の連絡手段の

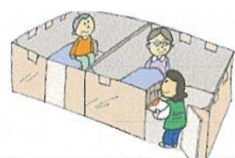
必要性から導入が始まる。

スマートフォン所有者の増加で幅広い年齢層で「LINE」が使われている現状もあり会員数の10%にあたる120名程の登録者になりイベント等の参加者が増加している。

今後は50%の登録者数を目指し、町内会運営で役員の負担軽減に繋げ、会員からの会費集金の選択肢をも増やしたい…との報告。

【災害時における要支援者への取組み】ひまわり町内会

地域に暮らす住民の「絆」を目的に夏祭りやクリスマスの集い等を行ってきたが東日本大震災を機に段ボールベット作成・非常食の食味体験や津波避難訓練では避難場所までの経路確認と避難施設入口の解錠方法の体験に加えスキルアップ研修会や要支援者の実態調査などの…報告でした。





2025 3.15
10:00～11:20
 ところ：北斗市農業振興センター
 (北斗市豊前74-2)
 申込方法：QRコード・電話
 申込期限：3月5日まで
 主催：北斗市
 講師：古地 順一郎 准教授
 (北海道的立大学教育学部助教授 国際地域学科)

北斗市は、市民のみなさんと共に性自認や性的指向など性に関するあらゆる差別や偏見をなくし「誰もが安心して 安全に暮らせるまち」を目指し、令和5年3月に「性の多様性を尊重するまち宣言」を行いました。

地域社会における性の多様性への理解が進むことを願い、左記講演会が開催されますのでお知らせ致します。



日時：3月15日(土)10:00～11:20

会場：北斗市農業振興センター

申込法：インターネット & 電話

申込先：市役所市民課 3月5日まで

0138-73-3111 (内線 112)

※ 町内会長も取次が出来ます。

「北斗市男女パートナーシップ2025」

パートナーと
ずっと一緒にいたい

同性カップル

家族として
認めてほしい

結婚して名前が変わることに
躊躇してしまう...

遺産相続の問題で
結婚に踏み出しにくい

異性カップル

北斗市は、前述の「性の多様性を尊重するまち宣言」を受け、誰もが人生のパートナーや大切な人と安心して暮らせるよう「パートナーシップ宣誓制度」を創設、市民が交流を通して共通理解の促進のため右記事業を行いますのでみなさんのご参加をお待ちしています。

日時：2月15日(土)10:00

場所：総合文化センター 小ホール

内容：金融犯罪被害にあわないために

講師：函館財務事務所 主任 田中克祐

※ 事前の申し込みは不要です。

「あとかき」と「お詫び」

まずもってお詫びですが、先にお届け致しました総会資料の7ページに誤りが有りました。

総会時には差し替えを用意いたしますのでご猶予をお願い致します。



今年の「節分」は太陽と暦のずれから例年より一日早くなりましたが、会員みな様には伝統の豆まきはお済でしたか？

始まりは奈良時代…大晦日に鬼を追い払い新年に「福」を呼び込むための宮中行事で、豆まきの由来は所説あるも「魔滅(まめ)」に通じると言う語呂合わせが定説の様です。